

目 次

1. 挨拶…………… 佐竹 明 (フェリス女学院大学 学長) (1)
2. フェリス女学院大学日本文学国際会議・開会の辞
…………… 宮坂 覺 (大学院人文科学研究科長・文学部長) (2)
3. フェリス女学院大学 第2回日本文学国際会議プログラム …… (4)
4. 個別報告・発表 (7日)
 - (1) うつほ物語のことはと作用 —「一条北の方恋物語」としての第三卷「忠こそ」—
…………… 齋藤 正志 (中華民国・中國文化大學) (6)
 - (2) 桐壺卷のことは —源氏物語の方法あるいは高麗人の観相と桐壺帝の判断—
…………… 三谷 邦明 (横浜市立大学) (24)
 - (3) 両説いまだ一決せざること —出典と引用の間—
…………… Lewis Cook [ルイス・クック] (アメリカ・ニューヨーク市立大学) (35)
 - (4) 谷崎潤一郎の語りの方 —ジャンルとの関わり—
…………… Anne Bayard-Sakai [アヌ・バヤール=坂井] (フランス国立東洋言語文化研究所) (47)
 - (5) 源氏物語の翻訳 —忠実さから冒険へ—
…………… Royall Tyler [ロイヤル・タイラー] (オーストラリア・オーストラリア国立大学名誉教授、
国際日本文化研究センター客員教授) (57)
5. シンポジウム (7日)

物語・小説のことは
…………… 齋藤 正志・三谷 邦明・Lewis Cook
Anne Bayard-Sakai・Royall Tyler
司会 助川 幸逸郎・三田村 雅子 (65)

6. 個別報告・発表（8日）

- (6) 源氏物語 幼さをめぐる表現と論理
..... 三村 友希（フェリス女学院大学大学院） (102)
- (7) 物思う浮舟のゆらぐ主体性
..... Lili Selden [リリ・セルデン]（アメリカ・ノートルダム大学） (110)
- (8) 源氏物語 加工文化の表象
..... 立石 和弘（フェリス女学院大学非常勤講師） (116)
- (9) 男の〈言葉〉 女の〈しぐさ〉 ー源氏物語の対話場面ー
..... 三田村 雅子（フェリス女学院大学） (129)

7. シンポジウム（8日）

身体とジェンダー

- 三村 友希 Lili Selden [リリ・セルデン]
立石 和弘 三田村 雅子
司会 立石 和弘 (163)

8. 研究発表英語タイトル (192)
9. 発表者・シンポジウム司会紹介 (194)
10. 編集後記 (198)

源氏物語と日本文学研究の現在

— 身体・ことば・ジェンダー —

— フェリス女学院大学日本文学国際会議 —

発行：2004年3月31日 初版1刷

編集：フェリス女学院大学

発行所・：〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3

発行者 TEL 045(812)8211(代) FAX 045(812)8822

フェリス女学院大学 佐竹 明

印刷・製本：竹田印刷株式会社

〒114-0016 東京都北区上中里2-9-1
